

令和6年3月29日

令和5年度の改善方策について実行した改善結果

世田谷区立玉川中学校
校長 奥平 雄二

令和4年度学校関係者評価委員会報告書による提言を受けて、本年度実行した改善方策の結果を報告する。

【改善課題について】

令和4年度学校関係者評価委員会より以下が令和5年度の課題として示された。

課題 教職員全体におけるICT活用指導力の更なる向上に取り組む

【改善施策の結果】

提言を受けて提示した「令和5年度に向けた改善方策」に従って、次のように改善の取組を行った。

1 学習について

(1) タブレット端末の活用

- ①すべての教科においてタブレット端末を活用
- ②全教科における Qubena・LINES の効果的な活用
- ③ロイロノートの活用
- ④デジタル教科書の活用（英語）

(2) 教科教室の特性を生かした授業改善

- ①校内研修会（教科・教科「日本語」）の開催
- ②授業改善レポートの作成とその活用

(3) 個に応じた指導の充実

- ①中学校英語スピーキングテストに向けて移動英語教室を実施（第2学年）
- ②英語 I B A の実施（全学年）
- ③全教科における Qubena・LINES の効果的な活用
- ④保健体育科「ダンス授業」への効果的な支援

2 生活指導について

- (1) 入学・進級後、早期の教育相談（二者面談）の実施

- (2) 関係諸機関との連携
 - (3) 生活指導部会、特別支援・教育相談部会の毎週の開催
 - (4) 1年生全員面接の実施
 - (5) 「学校のきまり」の随時見直し
 - (6) 学校行事（運動会）への生徒意見の反映（初年度）
 - (7) 若者を犯罪者集団から守るための実演式講話（全学年）
- 3 情操教育について
- (1) ぶんかつアウトリーチプログラムの実施（第2学年）
 - (2) アンガーマネジメント教育の実施（第1学年）
 - (3) なかたま賞の実施（全学年）
 - (4) がん教育（全学年）
- 4 キャリア教育について
- (1) 職業講話（起業家教育）の実施（第1学年）
 - (2) キャリア・パスポートの活用、定着（全学年）
 - (3) 高校説明会 I N 玉川中（第2学年・第3学年）
 - (4) 多様な進路等の説明会（全学年）
 - (5) 高校出前授業（第2学年）
 - (6) 海外大使館（タンザニア）との連携（第1学年）
- 5 基本的な生活習慣の確立について
- (1) あいさつ運動（全学年）
 - (2) 熱中症予防講座（第1学年）
 - (3) タブレット端末 生徒向け講習
「タブレットの約束」校長講座（第1学年）
ネットリテラシー醸成講座（全学年）、ファミリールール講座（全学年）
 - (4) いじめ問題学習会（全学年）「子ども六法」著者講演会
- 6 情報提供
- (1) 学校ホームページの活用（学校行事の掲載）※アクセス件数 63635件
 - (2) 「学校からのお知らせプリント」の「すぐーる」配信（3学期より試行）
 - (3) 本校プールを玉川小学校体育授業（水泳）に開放（令和5年度も継続する）
- 7 その他
- 生徒の高い衛生意識や保護者有志による消毒作業へのご協力のおかげで、新型コロナウイルス

イルスで学級・学年閉鎖となることはなく、円滑な学校運営ができた。また、教職員の努力により、ICTの資質向上が見られ、生徒の学びにつなげる工夫を重ねることができた。今後は新型コロナウイルスの収束が見込まれるので、より一層、生徒にとって実りのある活動となるように取り組んでいく。